

児童・生徒からみた学校掃除に関する実態調査 2019年度

株式会社ダスキン
ダスキンお掃除教育研究所



ダスキンでは、2001年より定期的に、現在の学校掃除における児童・生徒および教員の意識、行動、実態を把握することを目的とし、調査を行っております。この調査結果をもとに、教育支援カリキュラムをはじめとするダスキンの学校教育支援活動の取り組みをしております。

これは、2020年2月に実施した「児童・生徒からみた学校掃除に関する実態調査」の調査結果です。

児童・生徒からみた学校掃除に関する実態調査 2019年度



- 調査地域: 全国
- 調査方法: インターネットリサーチ
(対象の児童・生徒は保護者と一緒に回答)
- 調査時期: 2020年2月7日(金)～8日(土)
- 有効回答数: 620人
男の子310人(小学生235人)女の子310人(小学生234人)
- 対象児童・生徒: 全国の小学生低学年・中学年・高学年・中学生各155人
公立校(市町村立・都道府県立・国立)591人、私立校29人
- 回答者(保護者): 20～59歳女性 平均年齢: 40歳
- 地域別内訳: 北海道34人、東北44人、関東183人、中部121人、近畿117人、中国45人、四国14人、九州62人

調査方法は、インターネットリサーチで調査を行っております。

調査期間は、2020年2月7日(金)～2月8日(土)。

調査対象は、小学校低学年・中学年・高学年・中学生各155名。公立校591名、私立校29名。

男子310名、女子310名の合計620名の児童・生徒です。尚、児童・生徒は保護者と一緒に回答しており、保護者の年齢は20～59歳の女性です。

調査地域は全国で、地域別内訳は、北海道34名、東北44名、関東183名、中部121名、近畿117名、中国45名、中国14名、九州62名です。人口比は反映されていないものの、全国的な集計と考えてよいと思われます。

児童・生徒からみた学校掃除に関する実態調査 2019年度



■調査項目

1. 児童・生徒からみた学校における掃除の状況
 - (1) 児童・生徒の清掃活動
 - (2) 児童・生徒の清掃方法
 - (3) 児童・生徒の好きな作業
 - (4) 教員の掃除参加と指導方法
 - (5) 学校の美化状況
 - (6) 児童・生徒の掃除の好き嫌い
2. 保護者からみた掃除の状況
 - (1) 保護者からみた児童・生徒の清掃活動
3. 家庭における掃除の状況
 - (1) 家庭での児童・生徒の清掃活動
 - (2) 家庭での児童・生徒の掃除用具・洗剤
 - (3) 保護者の児童・生徒の掃除に対する考え
 - (4) 保護者の掃除に関する知識や情報
 - (5) 保護者の掃除に対する考え

調査項目は、左記の通りです。

1. 児童・生徒からみた学校における掃除の状況 (3) 児童・生徒の好きな作業



Q5-1. 掃除をする時に好きな作業の理由はなんですか。
(フリーアンサー) n=365

楽しい(163)	・友達と話しながら 楽しく できるから ・ほうきを使うのが 楽しい から
キレイ(116)	・みんなで協力して きれい にできるから ・ 誇 りになると先生が褒めてくれるから
気持ち良い(43)	・黒板消して拭くのが 気持ちいい ・みんなでやると 気持ち が良い
嬉しい(31)	・先生の真似ができて 嬉しい ・きれいになると 嬉しい
好き(12)	・黙々と掃除できることが 好き ・机・椅子を運ぶのが 好き

「掃除をする時に好きな作業の理由」について「フリーアンサー」の中から、よく出て来る単語を多いものから順に並べてみた。

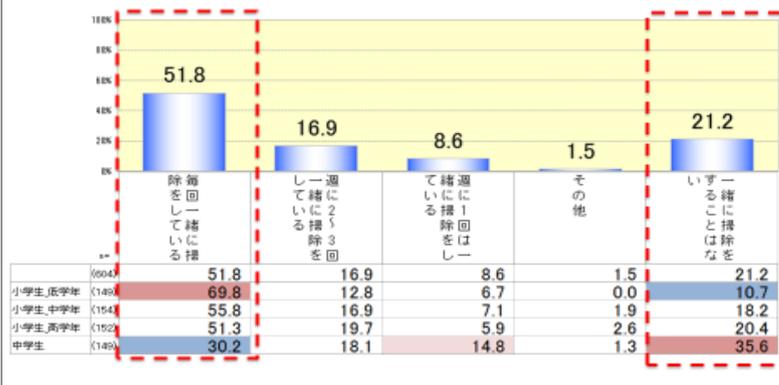
「楽しい」、「キレイ」、「気持ち良い」、「嬉しい」、「好き」という言葉が順に並んだ。

みんなでそうじする「楽しさ」が最も多く、掃除することで「キレイ」にできる達成感、「キレイ」になると先生が褒めてくれる、先生の真似ができるという「嬉しさ」があり、また、家庭では経験できない机・椅子を運ぶのが「好き」などの理由があった。

1. 児童・生徒からみた学校における掃除の状況 (4) 教員の掃除参加と指導方法



Q6. 担任の先生は、児童・生徒と一緒に掃除をしますか。(単数回答) n=604



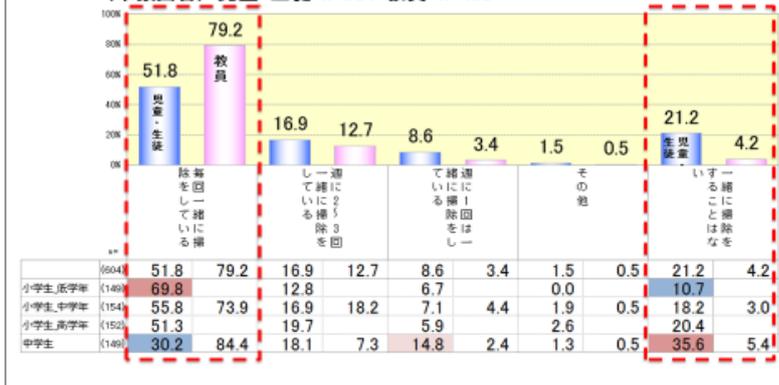
「毎回一緒に掃除をしている」は全体では51.8%。中でも小学生低学年が69.8%と最も多く、順に55.8%、51.3%、中学生になると30.2%と学年が上がるごとに減少。

「一緒に掃除をすることはしない」は全体で21.2%。詳細は小学生低学年が10.7%、順に18.2%、20.4%、中学生は35.6%と学年が上がるごとに増加している。

1. 児童・生徒からみた学校における掃除の状況 (4) 教員の掃除参加と指導方法



Q6-1. 担任の先生は、児童・生徒と一緒に掃除をしますか。
(単数回答) 児童・生徒 n=604 教員 n=409



教員の回答を横に並べてみた。

「毎回一緒に掃除をしている」と答えた子どもたちは全体で51.8%でしたが、教員は全体で79.2%。

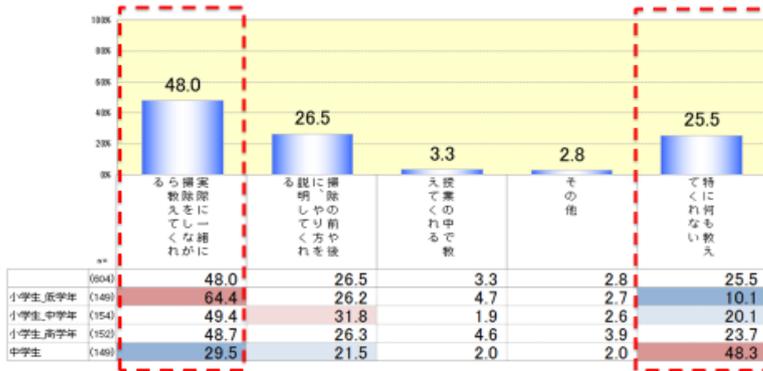
「一緒に掃除をすることはしない」については、児童・生徒は全体で21.2%でしたが、教員の回答は全体で4.2%であった。

児童・生徒と教員の意識の違いがあることがわかる。

1. 児童・生徒からみた学校における掃除の状況
(4) 教員の掃除参加と指導方法



Q7. 担任の先生は、掃除のやり方を教えてください。(単数回答)n=604



先生の指導については、「実際に一緒に掃除をしながら教えてくれる」のは、全体で48.0%。

詳細は、小学生低学年が64.4%、順に49.4%、48.7%、中学生は29.5%が回答。

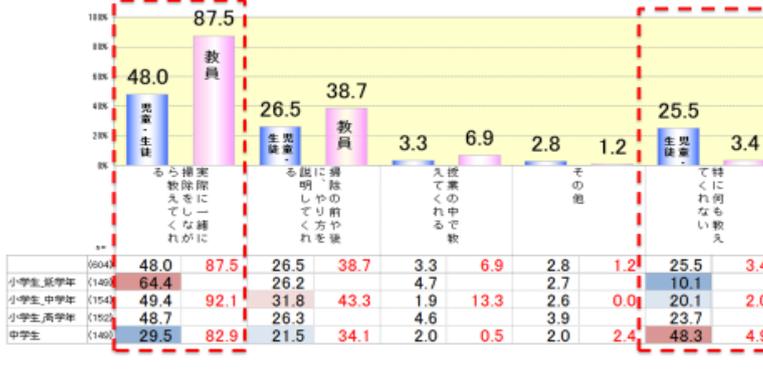
また、「特に何も教えない」は全体で25.5%。

詳細は、小学生低学年は10.1%、順に20.1%、23.7%、中学生では48.3%と、学年が上がるにつれ、増加している。

1. 児童・生徒からみた学校における掃除の状況
(4) 教員の掃除参加と指導方法



Q7-1. 担任の先生は、掃除のやり方を教えてください。(単数回答) 児童 n=604 教員 n=409



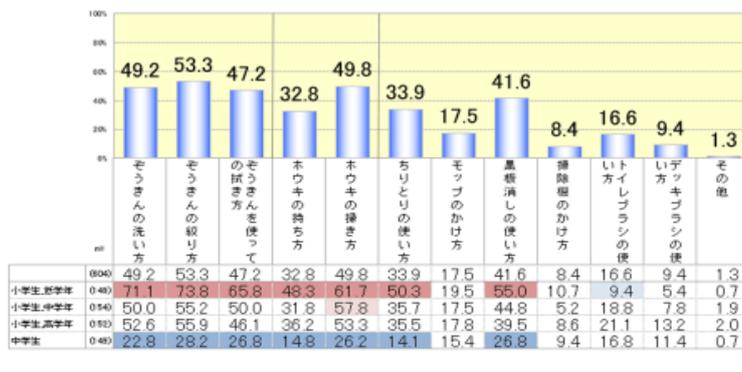
「実際に一緒に掃除をしながら教える」では教員の回答は全体で87.5%。子どもたちの回答48.0%と差異が見られる。

また、教員は、「特に何も教えていない」が全体のわずか3.4%の回答でしたが、子どもたちは、全体の4分の1にあたる25.5%が、担任の先生は「特に何も教えてくれない」と回答している。

1. 児童・生徒からみた学校における掃除の状況
(4) 教員の掃除参加と指導方法



Q8. 先生から教えてもらったことがある用具の使い方は何ですか。(複数回答)n=604



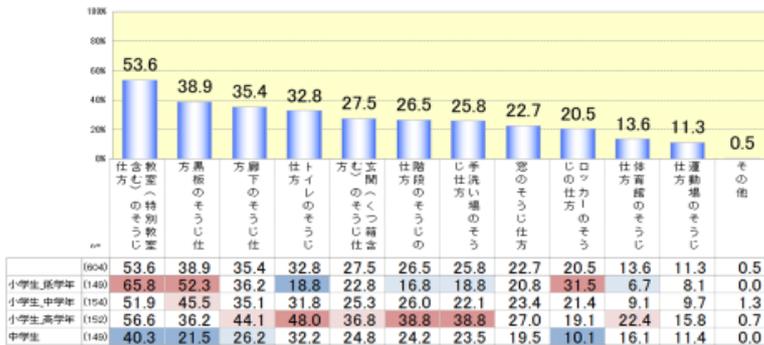
「ぞうきんの絞り方」、次いで「ホウキの掃き方」、「ぞうきんの洗い方」、「ぞうきんを使っての拭き方」の順で、それぞれ全体で5割程度の子もたちが、「教えてもらった」と答えている。

1. 児童・生徒からみた学校における掃除の状況

(4) 教員の掃除参加と指導方法



Q9. 先生から教えてもらったことがある掃除の仕方は何ですか。(複数回答)n=604



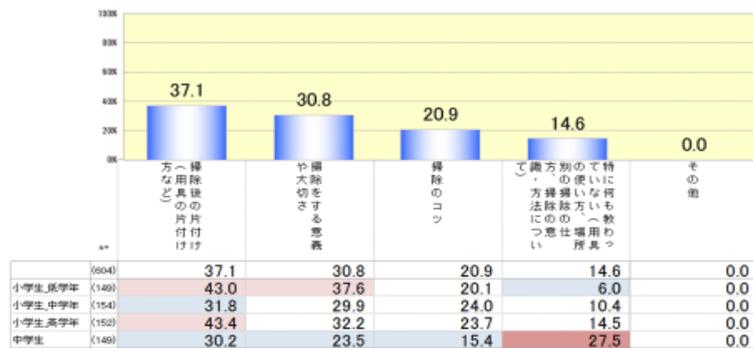
「教室(特別教室含む)のそうじの仕方」が最も多く、全体で53.6%の児童・生徒は、教えてもらったことがあると答えている。
教室以外では「黒板」38.9%、「廊下」35.4%、「トイレの掃除」32.8%の順になっている。

1. 児童・生徒からみた学校における掃除の状況

(4) 教員の掃除参加と指導方法



Q10. 掃除の方法、用具の使い方以外で先生から教えてもらったことは何ですか。(複数回答)n=604



「掃除後の片付け(用具の片付けなど)」が全体で37.1%と最も多く、2番目の「掃除をする意義や大切さ」は30.8%、「掃除のコツ」は20.9%の子どもたちが、先生に教わったと答えていた。
「特に何も教わっていない」と答えた子どもたちは、全体で14.6%で、小学生低学年で6.0%、順に10.4%、14.5%、中学生では27.5%と、学年が上がるごとに増えている。

1. 児童・生徒からみた学校における掃除の状況

(5) 学校の美化状況



Q11. 学校の美化状態はどうですか。(単数回答)n=620



「学校内」、「教室」、「トイレ」のそれぞれの場所を聞いています。
「ゴミは落ちていないし、整頓されている」と答えたのが、全体で「学校内」が56.8%、「教室」が57.4%、「トイレ」が63.4%と、どの場所も半数を上回っている。
また、「ゴミは少し落ちている」と答えた児童・生徒は、全体で「学校内」が38.2%、「教室」は40.6%、「トイレ」は32.6%である。
子どもたちは「学校の美化状態」を、おおそキレイと感じているようである。

1. 児童・生徒からみた学校における掃除の状況
(5) 学校の美化状況



Q11-1. 学校の美化状態はどうか。(単数回答) 児童・生徒 n=620 教員 n=412



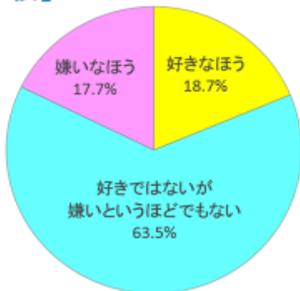
教員の回答を横に並べてみたところ、
教員と児童・生徒の美化に対する意識は似ていることが
わかる。

1. 児童・生徒からみた学校における掃除の状況
(6) 児童・生徒の掃除の好き嫌い



Q12. 「学校」、「家」の掃除は好きですか。(単数回答)n=620

【学校】



【家】



掃除が好きか嫌いかの質問で、「学校の掃除は好きです
か」という質問に、「好きなほう」と答える子どもたちは
18.7%、「嫌いなほう」は17.7%。「好きではないが嫌い
というほどでもない」と答えた子どもたちは63.5%がいた。
「家の掃除は好きですか」と質問すると、「嫌いなほう」が
17.7%から40.6%と2.5倍に増え、逆に「好きなほう」と答
えた子どもたちは18.7%から7.9%と減少した。

1. 児童・生徒からみた学校における掃除の状況
(6) 児童・生徒の掃除の好き嫌い



Q12-1. 「掃除が好きなほう」の理由はなんですか。
(フリーアンサー)n=165

- キレイ(37)**
 - ・きちんとやるとキレイになるのがわかる
 - ・家がキレイになる
- 楽しい(32)**
 - ・みんなでやると楽しい
 - ・お母さんと一緒にするから楽しい
- 好き(21)**
 - ・ホウキでゴミが集められていくところが好き
 - ・掃除機が好き
- できる(15)**
 - ・みんなで協力してきれいりにできるから
 - ・お母さんの真似をできるのが楽しい
- 気持ち良い(7)**
 - ・みんなでやるとキレイになって気持ちが良い
 - ・部屋を整理整頓すると気持ちよく勉強もできる

フリーアンサーの中から、よく出てくる単語を多いもの
から順に並べてみると、「キレイ」、「楽しい」、「好き」、
「できる」、「気持ちよい」という言葉が並んだ。

「キレイにできる達成感」が最も多く、「みんなでやると
楽しい」、「ホウキでゴミが集められていくところが好き」、
「みんなで協力してキレイにできるから」、また、「部屋
を整理整頓すると気持ちよく勉強もできる」などの理由
があった。

1. 児童・生徒からみた学校における掃除の状況 (6) 児童・生徒の掃除の好き嫌い



Q12-2. 掃除が嫌いなほうの理由は何ですか。
(フリーアンサー)n=362

めんどくさい(181)	・みんなでやるのがめんどくさい ・疲れているのでめんどくさい
やらない(32)	・大して汚れていない所をやること ・やってもすぐにちらかる
嫌い(17)	・早く帰れないから、サボる人がいるし、嫌い ・家では動きたくないのに掃除で動くのが嫌い
しない(12)	・僕がしなくても、パパとママがしてるから。
怒られる(3)	・綺麗にしないとお母さんに怒られるところ

「掃除が嫌いなほうの理由」についても同じようによく出てくる単語を多い順に並べてみると、「めんどくさい」、「やらない」、「嫌い」、「しない」、「怒られる」と言う言葉が並ぶ。

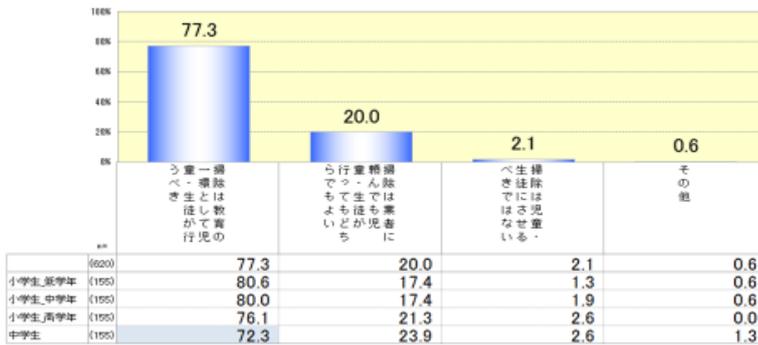
「疲れているのでめんどくさい」が最も多く、「やってもすぐにちらかるからやらない」、「早く帰れないから」、「サボる人がいるし、嫌い」、「僕がしなくても、パパとママがしてるから」、また、「キレイにしないとお母さんに怒られる」という回答もあった。

2. 保護者からみた掃除の状況

(1) 保護者からみた児童・生徒の清掃活動



Q13. 学校の掃除を児童・生徒が行うことに対してどのようにお考えですか。
(単数回答)n=620



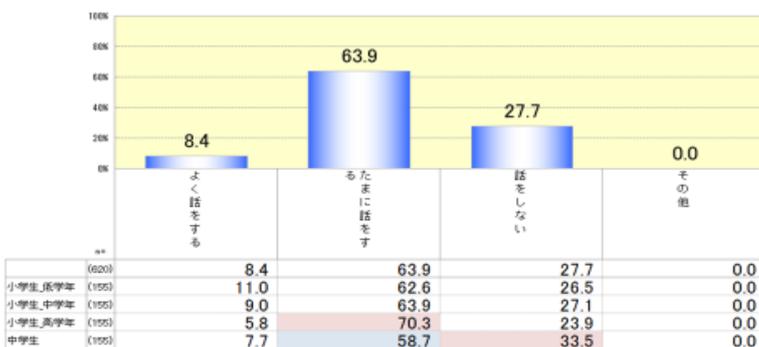
「掃除は、教育の一環として児童・生徒が行うべき」と考える保護者は、全体で77.3%、「掃除は業者に頼んでも児童・生徒が行ってもどちらでもよい」が20.0%、「掃除は児童・生徒にさせるべきではない」は全体で2.1%にとどまった。

2. 保護者からみた掃除の状況

(1) 保護者からみた児童・生徒の清掃活動



Q14. お子さまと掃除について話をすることがありますか。(単数回答)n=620



「よく話をします」は8.4%、「たまに話をします」は63.9%で、合わせると72.3%と7割を超える家庭で掃除について話をしている。

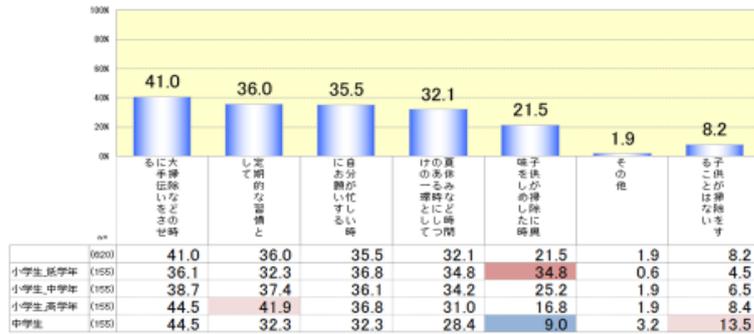
「話をしない」は27.7%と全体で3割弱である。

3. 家庭における掃除の状況

(1) 家庭での児童・生徒の掃除活動



Q15. お子さまは家の掃除をする(手伝う)ことはありますか。また、それはどのような時ですか。(複数回答)n=620



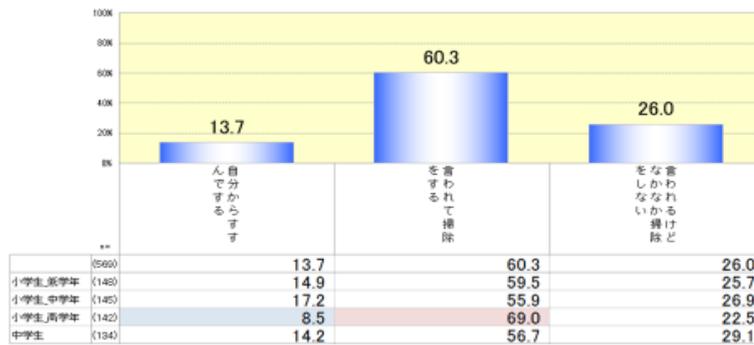
全体で、「大掃除などの時に手伝いをさせる」が41.0%と一番多く、「定期的な習慣として」と「自分が忙しい時

3. 家庭における掃除の状況

(1) 家庭での児童・生徒の掃除活動



Q16. お子さまはどのように掃除をしますか。(単数回答)n=569



「言われて掃除をする」が60.3%と最も多く、「自分からすすんで」と答えた子どもたちは13.7%にとどまる。「言われるけどなかなか掃除をしない」子どもたちは26.0%、約3割弱いるようである。

3. 家庭における掃除の状況

(1) 家庭での児童・生徒の掃除活動



Q17. お子さまがご自宅で掃除する場所はどこですか。(複数回答)n=569



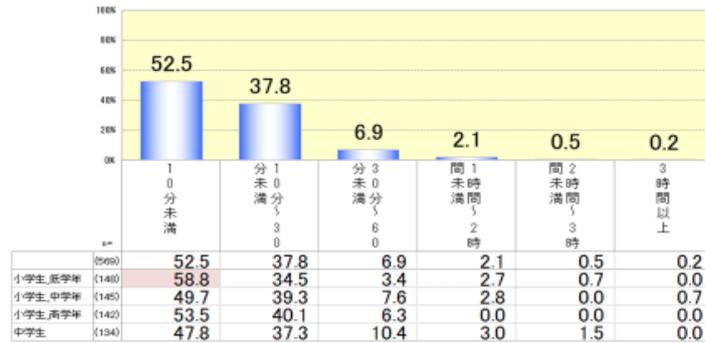
どの学年においても、最も多いのは「自分の部屋」で、全体の約7割が答えている。家庭の共有部分である「リビング(居間)」、「風呂」、「玄関」とつながる。

3. 家庭における掃除の状況

(1) 家庭での児童・生徒の掃除活動



Q18. お子さまがご自宅を掃除する時間を合計すると一週間でどれぐらいになりますか。
(単数回答) n=569



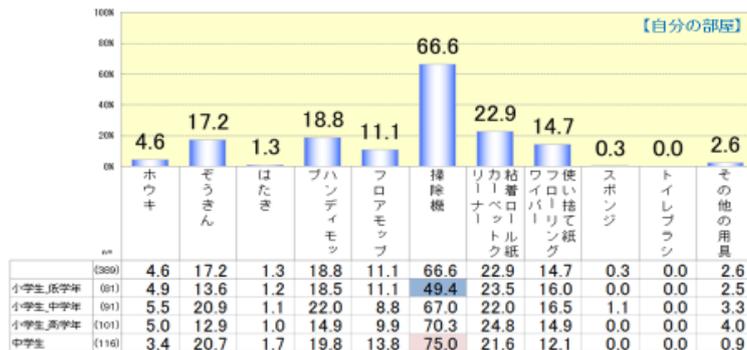
「10分未満」が52.5%、「10分～30分未満」が37.8%である。合わせると90.3%で、一週間で30分未満である。

3. 家庭における掃除の状況

(2) 家庭での児童・生徒の掃除用具・洗剤



Q19. お子さまが【自分の部屋】を掃除する場合、どのような用具を使われますか。
(複数回答) n=389



掃除機」が66.6%と最も多い。次いで、「粘着ロール紙カーペットクリーナー」が22.9%、「ハンディモップ」が18.8%である。

学校の掃除用具である「ホウキ」「ぞうきん」は、家庭では使用されていないことがわかる。

3. 家庭における掃除の状況

(2) 家庭での児童・生徒の掃除用具・洗剤



Q20. お子さまがご自宅のそれぞれの場所を掃除する場合、洗剤を使われますか。
(単数回答)n=389



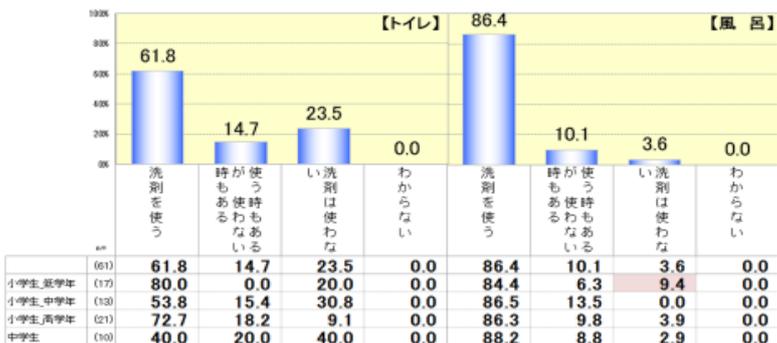
お子さまがご自宅の掃除をする場合、「自分の部屋」、「リビング(居間)」では洗剤を使わないと答える保護者が8割を超えている。

3. 家庭における掃除の状況

(2) 家庭での児童・生徒の掃除用具・洗剤



Q21. お子さまがご自宅のそれぞれの場所を掃除をする場合、洗剤を使われますか。
(単数回答) トイレ n=34 風呂 n=620



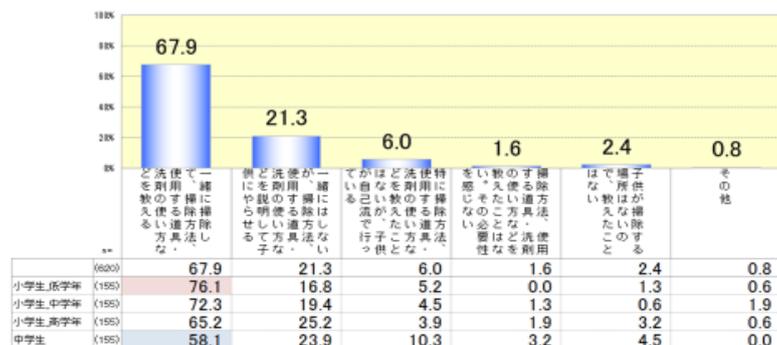
お子さまがご自宅の掃除をする場合、「トイレ」、「風呂」に関しては61.8%、86.4%と洗剤を使って掃除をしているようである。

3. 家庭における掃除の状況

(3) 保護者の児童・生徒の掃除に対する考え



Q22. お子さまに掃除のやり方をどのように教えていますか。(単数回答)n=620



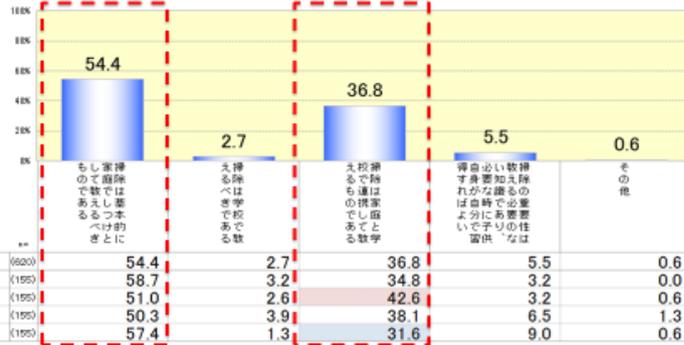
「一緒に掃除して、掃除方法、使用する道具・洗剤の使い方などを教える」は全体で67.9%、「一緒ににはしないが、掃除方法、使用する道具・洗剤の使い方などを説明して子どもにやらせる」が21.3%、「特に掃除方法、使用する道具・洗剤の使い方などを教えたことはないが、子どもが自己流で行っている」は6.0%。

3. 家庭における掃除の状況

(3) 保護者の児童・生徒の掃除に対する考え



Q23.掃除の大切さや掃除方法、掃除道具の使い方などを教えることに対してどのようにお考えですか。(単数回答)n=620



「掃除は基本的に家庭でしつけとして教えるべきものである」と、考える保護者が全体で54.4%、「掃除は家庭と学校で連携して教えるものである」と、考える保護者が36.8%、

「掃除は学校で教えるべきである」が2.7%と、掃除の大切さや方法を教えることは大切だと考える保護者は90%を超えている。

3. 家庭における掃除の状況

(3) 保護者の児童・生徒の掃除に対する考え



Q23-1.掃除の大切さや掃除方法、掃除道具の使い方などを教えることに対してどのようにお考えですか。(単数回答) 児童・生徒 n=620 教員 n=420



教員の数値を横に並べると、「掃除は基本的に家庭でしつけとして教えるべきものである」と、考える教員が全体で30.1%と、保護者の回答より低い。

しかしながら、「掃除は家庭と学校で連携して教えるものである」と、考える教員が63.6%と保護者の1.7倍。保護者は掃除については「家庭のしつけ」と考え、教員は「学校と家庭で連携して教えるもの」と考えていることがわかる。

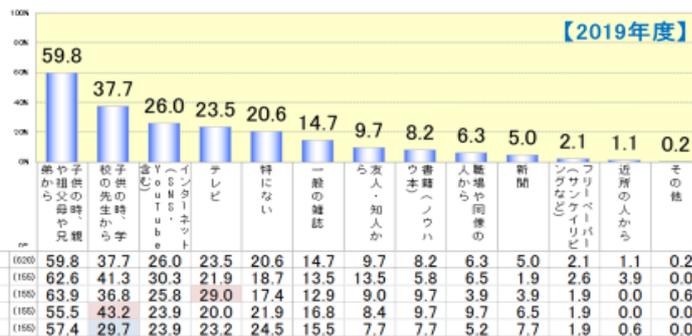
そして、保護者と教員のそれぞれの比率は異なるものの、保護者も教員も、どちらも、掃除については、周りの大人が子どもたちに教えるものと考えているのがわかる。

3. 家庭における掃除の状況

(4) 保護者の掃除に関する知識や情報



Q24.あなたは、掃除方法に関する知識や情報はどこから入手していますか。(複数回答)n=620



「子供の時、親や祖父母や兄弟から」が59.8%、「子供の時、学校の先生から」が37.7%、の順になっており、保護者も子どもの時に周りの大人から得たものが多いのがわかる。

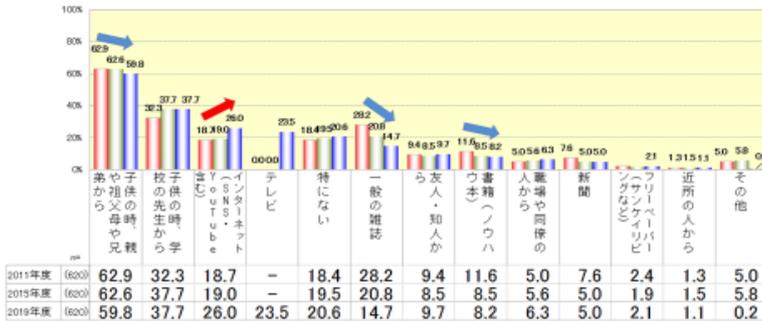
その次にインターネットが26.0%、テレビが23.5%と掃除のことを調べたり、掃除関連の番組から、知識や情報を入手しているのがわかる。

3. 家庭における掃除の状況

(4) 保護者の掃除に関する知識や情報



Q24-1. 掃除方法に関する知識や情報入手方法実施年度比較。(複数回答)n=620



過去2回、2011年度、2015年度の定量調査結果と比較してみた。

「子どもの時、親や祖父母や兄弟から」は毎回多く回答されている。しかし、その回答も62.9%、62.6%、59.8%と少しずつ、減少。

また、入手先が「一般の雑誌」や「書籍(ノウハウ本)」が減少し、「インターネット(SNS・YouTube含む)」が増加。2011年度の実施から比べて、世の中の情報入手ツールが、変わってきているのがわかる。

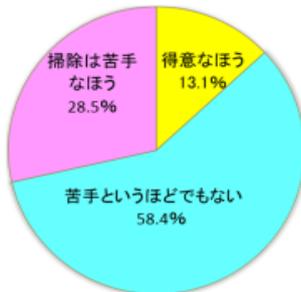
3. 家庭における掃除の状況

(5) 保護者の掃除に対する考え

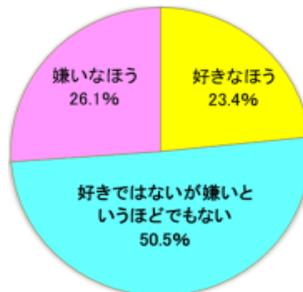


Q25.あなたは掃除が「得意」、「好き」ですか。(単数回答)n=620

【得意】



【好き】



最後に、「保護者の掃除に対する考え」について。

まず、保護者に掃除について、「得意なほう」は13.1%、「苦手というほどでもない」58.4%、「苦手なほう」28.5%。また、掃除は「好きというほどでもないが嫌いというほどでもない」は50.5%、「嫌いなほう」は26.1%であった。

今回の調査結果から、お掃除の会社として、「掃除が得意なほう」、「掃除が好きというほどでもない」と答える比率が少しでも多くなるよう、商品、サービスの提供をしていかなければいけないと、あらためて感じさせられた。